



中国二期会

第21回おかやま県民文化祭参加事業

中国二期会創立50周年記念オペラ

フィガロの結婚

Le Nozze di Figaro

全4幕 (イタリア語上演 日本語字幕付き)

作曲: W. A. モーツァルト 台本: L. ダ・ポンテ

2023年11月5日(日) 13:30開演
倉敷市民会館大ホール

- 主催: 中国二期会
- 助成: 公益財団法人福武教育文化振興財団 公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団
公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団
- 後援: 山陽新聞社 RSK山陽放送 TSCテレビせとうち



ご祝辞



岡山県知事
伊原木 隆太

中国二期会創立50周年記念オペラ「フィガロの結婚」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

中国二期会におかれましては、昭和48年の発足以来、オペラをはじめ音楽の魅力を伝えるさまざまな演奏活動などを通じて、地域における音楽文化の振興と発展にご尽力してこられました。また、幅広い世代に芸術の素晴らしさを届けるとともに、新たな音楽芸術の創造を目指した取り組みを長年続けてこられた熱意に対し、心から敬意を表します。

本日公演される「フィガロの結婚」は、日本人にも馴染み深い人気の演目ではありますが、今日は、中国二期会のソリストを中心に、一般公募で選出の岡山・倉敷市民で構成された合唱団で上演されると伺っております。ご来場の皆さま方の心に残る素晴らしい公演となることを期待しております。

文化芸術には、心を豊かにし、暮らしに潤いを与えるとともに、地域に活力をもたらし、郷土への愛着心と誇りを育てる力があります。本県では、「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」に基づき、文化の力を活用した地域づくりや地域文化の担い手育成などに力を注ぎ、「人が文化をつくり、文化が人をつくる岡山」の実現に取り組んでいるところです。

また、現在、文化に親しむ場、文化活動の成果を発表する場として「おかやま県民文化祭」を開催しており、各文化団体による多彩なイベントが県内各地で実施されています。

本公演は県民文化祭の参加事業として、地域における文化活動の振興に大きな役割を担っていただいているところであり、心から感謝申し上げます。

結びに、本公演のご盛会と中国二期会のさらなるご発展、ならびに関係者の皆さまの今後ますますのご活躍とご健勝を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



倉敷市長
伊東 香織

中国二期会創立50周年記念オペラ「フィガロの結婚」が、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

中国二期会様におかれましては、1973年に、二期会（現東京二期会）の活動に共感を得た中四国地方に在住の音楽家による発足以来、長きにわたり、歌曲やオペラのアリアや重唱を中心としたコンサート等を主催され、また、音楽の研究や演奏活動を通じ、その魅力を伝えられることで、市民の皆様への音楽文化の振興に御貢献いただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

50周年の節目となる今回の演目「フィガロの結婚」は、日本でも馴染み深い人気の演目であり、世界的テノール歌手であり、指揮者としても御活躍のウーヴェ・ハイルマン氏の指揮と、オペラ演出・台本執筆で著名な今井伸昭氏の演出により、素晴らしい公演に仕上げられているものと楽しみにしております。

また、一般公募により選出された地元の方々による合唱団と、倉敷を代表する倉敷管弦楽団とのコラボレーションによる素敵な歌声と音色は、会場の皆様を大いに魅了するものと期待しております。

結びになりますが、本公演の御成功と中国二期会様並びに関係の皆様、御来場の皆様の御健勝と御活躍をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



～創立50周年を迎えて～



中国二期会理事長
松本 敏雄

本日はお忙しいなか、オペラ『フィガロの結婚』によるこそお越しくございました。

顧みますと、災禍の際に、歌や音楽が人々に希望を与える大きな力となってきたことは、皆さまよくご存知だと思います。しかし今回の新型コロナウイルスは、私たちから歌を、音楽を取り上げ、その猛威の前になす術もなく立ちすくむばかりでした。ですからようやく制限なしにオペラ公演を開催することができ、心の底から安堵しております。とくに、本年2023年は中国二期会にとって創立50周年の節目の年であり、こうして皆さまの前で記念公演を行えることに大きな喜びを感じております。心より関係各位に深く感謝を申し上げます。

この記念すべき公演に選んだ題目は、オペラを代表するオペラ、モーツァルトの『フィガロの結婚』です。人間の愚かさや面白みを笑いにちりばめながら、さいごは「許しと愛」のハッピーエンド。指揮者には世界的テノール歌手として活躍されたウーヴェ・ハイルマン先生、演出には、日本中で活躍されている今井伸昭先生をお招きいたしました。お二人のエネルギッシュなご指導のもと、生き生きと生命力溢れるステージづくりに向けて、毎回笑い感動が絶えない練習を重ね、ソリストをはじめ出演者、スタッフ一同、公演の成功を目指して頑張ってきました。本日は、オペラの楽しさと華やかさを満喫していただければ幸いです。

さて、中国二期会は、地方でのオペラ活動の発展を目指し、全国二期会の一つとして、1973年7月に初代理事長近藤安个氏のもと、岡山県、香川県を中心に集まったメンバー24名で「二期会中・四国支部」として活動を開始しました。1979年に初のオーケストラ演奏によるオペラ『海の子守唄』を、その後もオペラ『フィガロの結婚』、『魔笛』、『コシファンツウツテ』等に取り組み、1987年『うかれひょう六機織り唄』（林光作曲・松本重孝演出）は、文化庁優秀舞台芸術奨励公演に取り上げられました。さらに、岡山シンフォニーホール開館記念委嘱作品オペラ『ワカヒメ』、岡山芸術祭30周年記念オペラ『夕鶴』、倉敷芸文館開館1周年記念オペラ『魔笛』、ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ開館1周年記念オペラ『こうもり』、倉敷音楽祭参加オペラ『ボエーム』、中国二期会創立30周年記念オペラ『カルメン』、中国二期会設立45周年オペレッタ『こうもり』など幅広い分野の作品を精力的に公演して参りました。

創立から50年目を迎えた現在、中国二期会は、オペラのほか、ルネスホールでのコンサート、富士のやでの「親子でうたいつごう日本の歌百選」（文化庁編）のコンサート活動を、またここ数年は広島でのコンサート活動の他、講習会、講演会など様々な活動を行なっています。今後も、地域文化の活性化に貢献し、地元に基づいた地域の人から愛されるオペラ団体として、さらなる発展を目指して活動して参りたいと考えております。今後とも中国二期会にご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

さいごになりましたが、本公演開催に際しまして、助成をいただきました公益財団法人福武教育文化振興財団様、公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団様、公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団様をはじめ、ご支援、ご後援いただきました全ての関係者各位に心より御礼を申し上げます。



フィガロの結婚

Le Nozze di Figaro

全4幕 (イタリア語上演 日本語字幕付き)

作曲：W・A・モーツァルト 台本：L・ダ・ポンテ

指揮：ウーヴェ・ハイルマン 演出：今井伸昭

【CAST】



アルマヴィーヴァ伯爵：折河宏治
伯爵夫人：眞田真里絵
スザンナ：栗木深香
フィガロ：前田昭和
ケルビーノ：高木真理
マルチェッリーナ：加治郷子
バルトロ：森本 誠
バジリオ：松本敏雄
ドン・クルツィオ：上田雅隆
バルバリーナ：安原裕美子
アントーニオ：服部英生
花娘：伊藤優希 乙倉寧子
合唱：中国二期会創立50周年記念合唱団

チェンバロ：平野 満
ゲストコンサートマスター：長田新太郎
管弦楽：倉敷管弦楽団

【STAFF】

総監督：松本敏雄
舞台監督：田和伸二
照明デザイン：稲田道則 (株) 篠本照明
衣裳：愛型女帝 Costume Studio
ヘアメイク：ヘアメイクオフィス kiki
ryuji
かつら：細野かつら店
字幕制作：平野 満
字幕操作：畠山勝子
稽古ピアノ：畠山勝子 (メイン)
文 裕理
上森佳枝
角田奈名子
日野朝代
舞台監督助手：井上瑞穂
田和伸裕
浦西 朔
金子梨花
照明補佐：文 裕理
副指揮・合唱指揮：松本敏雄
マネジメント：平松純子

制作：中国二期会





指揮
ウーヴェ・ハイルマン

1960年ドイツ・ダルムシュタット生まれ。21歳で「魔笛」のタミーノ役でデビューした。エリザベート・シュヴァルツコプフの一番弟子として、またフィッシャー・ディースカウに師事。ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン国立歌劇場、パリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座等一流の歌劇場にて「オペラ界の星」として活躍、モーツァルト「魔笛」のタミーノ役は300回を超える。「後宮からの逃走」のベルモント役、「魔弾の射手」のマックス役などは名演として語り継がれている。オーストリアのホーエンエムスでのシューベルティヤード音楽祭やザルツブルク音楽祭に定期的に出演。これまでに、ジェームス・レヴァイン、クラウディオ・アバド、セルジュ・チェルビダッケ、ゲオルク・ショルティ、カルロ・ maria・ジュリーニ、ダニエル・バレンボイム、コリン・ディヴィス、ネヴァル・マリナー、ニコラウス・アーノンクール、クルト・マズア他著名な指揮者と共演している。

オペラ、ミサ曲、ドイツリート等CD録音は多数に及び、その中でもレヴァインのピアノによるシューベルトの「美しき水車小屋の娘」、ペーター・シュライアー指揮ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管との共演による「宗教曲テノール・アリア集は最高傑作と称えられている。近年は指揮者として活躍している。



演出
今井伸昭

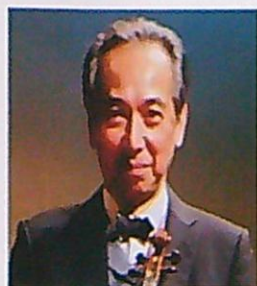
東京生まれ。日本大学芸術学部写真科中退後、演出家・木村光一氏に師事し、演劇を学ぶ。その後、演出家として独立し、主に現代作品を中心に演出活動を開始。1990年にはオペラの演出スタッフとしての活動を始め、同年、演出家・栗山昌良氏に師事、同氏の演出助手として研鑽を積む。1994年、埼玉オペラ協会公演「魔笛」でオペラ演出家としてデビュー。その後、平塚オペラ協会「蝶々夫人」、名古屋二期会ニューイヤー・オペラ公演「アマールと夜の訪問者」「奥様女中」、長崎オペラ協会公演「カルメン」、阪神大震災チャリティー・オペラ「椿姫」をはじめ、各地で「こうもり」「フィガロの結婚」「ラ・ボエーム」「ヘンゼルとグレーテル」等を演出している。また、台本・脚本の執筆活動も行い、オペラ・オペレッタ作品の台本も手掛けている。平成9年度文化庁派遣芸術家在外研修員として1年間、イタリアのローマに留学。演出家故M. フェッローニ氏に師事、研鑽を積む。帰国後、京王オペレッタ・シリーズとして「マリツァ伯爵夫人」「サーカスの女王」「チャールダッシュの女王」「こうもり」「メリーウィドー」「ウィーン気質」の演出並びに台本を手掛ける。新国立劇場オペラ・シリーズ「花言葉」、ガッツァニーガ「ドン・ジョヴァンニ」、藤原歌劇団の「椿姫」、2002年2月に錦織健企画・プロデュース公演「コシ・ファン・トゥッテ」、「セビリアの理髪師」、藤原歌劇団韓国公演の「椿姫」を手掛け、共に成功を収める。

東京藝術大学、東京音楽大学、京都市芸術大学非常勤講師。



チェンバロ
平野満
マエストロ・ソステイトウート

東京都出身。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。ピアノとマエストロ・コッラボラトーレ(劇場ピアニスト)の技術および知識をエンツァ・フェッラーリ女史に師事。1994年、トレヴィーゾ市立劇場における「ペーター・マーク氏指導による“ボッテガ”若き声楽家と音楽家の為の国際研修コース」において、マエストロ・ソステイトウート(マエストロ・コッラボラトーレの上席者)部門で優勝。同年、ジャンニ・ベルトラーミ賞を受賞。以来トレヴィーゾ市立劇場のマエストロ・コッラボラトーレを務める。日本では、新国立劇場オペラ研修所、北海道二期会、中国二期会、西日本オペラ協会に携わりながら、現在は、(公財)広島市文化財団アステールプラザ舞台芸術専門員としてオペラ制作に携わる。広島市在住。



ゲスト
コンサートマスター
長田新太郎

東京に生まれる。慶応義塾大学経済学部卒業後ヴァイオリニストを志し、徳永二男氏、海野義雄氏に師事、本格的な勉強を始めた。その後、東京藝術大学音楽学部に入學、故阿部靖氏のもとで研鑽を積む。同大学卒業後は、ソリストとして活躍する一方、故・伴有雄氏の招待により、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の創設に参加、コンサートマスターをつとめた。1987年留学のために同オーケストラを退団、ウィーン市立音楽院にて、A.アレンコフ氏に師事、在学中もヨーロッパ各地、中国、日本等でソロ、室内楽の分野で活動をする。1990年J.S.バッハ生誕の地、ドイツ、アイゼナッハ州立管弦楽団と特別契約、首席コンサートマスターとなる。シンフォニー、オペラ、現代音楽、宗教音楽と幅広い活動をする。1992年にはドイツワグナー協会よりバイロイト奨学生に選ばれた。

1994年1月、ドイツ、アイゼナッハ州立管弦楽団を退団。帰国。同年2月より群馬交響楽団コンサートマスターに就任、日本に活動の拠点を移し、その演奏活動は多岐に渡っている。NHK、FMなど度々出演している。2010年2月群馬交響楽団を退団。同年4月より鹿児島国際大学国際文化学部音楽学科教授。2014年8月ウィーン夏期音楽講習会より招待を受け、講師として参加。

今日のお話は 1780 年頃のスペイン・セルビア近郊、とある伯爵邸で繰り広げられる喜劇です。ご覧いただく際に、頭に入れておいて欲しいポイントは2つ。この時代の社会状況です。舞台となっている18世紀のヨーロッパ社会は、旧来の身分制度が存続していた一方で、特権階級である貴族・聖職者の支配からの平民の台頭つまり市民革命前夜であったということ、もう一つは今のようにジェンダー平等なんて意識されていなかった時代であったということ。結論を先取りしていうならば、特権階級である貴族の伯爵が平民階級のフィガロやスザンナをはじめとする女性たちにしてやられること、最後には皆の前で絶対的権力を有する伯爵が伯爵夫人に許しを乞い、妻から許されて大団円となるということの妙を感じていただければ幸いです。

第1幕：アルマヴィーヴァ伯爵の館

このお話の中心となる登場人物であるフィガロとスザンナが結婚する当日の朝。婚礼の準備をしているスザンナは、初夜権を復活させて自分を狙っているという伯爵の不埒な企みをフィガロに知らせます。それを聞いた彼は伯爵の思い通りにはさせまいと憤慨するのです。

さて次に、2組目の登場人物である医師バルトロと女中頭マルチェッリーナが現れます。フィガロとの結婚を画策しているマルチェッリーナはバルトロに協力を求めます。バルトロはかつてフィガロの策略によって、現在伯爵夫人となっているロジーナを伯爵に奪われたという苦い過去（セヴィリアの理髪師）があるので、これこそ復讐の好機と協力に同意します。

次に登場するのは恋多き思春期の小姓ケルビーノです。彼はスザンナに、庭師の娘バルバリーナとの逢引きを伯爵に見つかってしまい、首になりそうだから何とかとりなして欲しいと頼みます。と、言っているはなから、スザンナにも胸をときめかせく自分で自分がわからないと歌います。

そこへスザンナを口説くために伯爵が現れ、さあ大変とケルビーノが隠れるのですが、今度はそこに音楽家のバジリオがやってきたため、伯爵も慌てて隠れます。そこでバジリオがスザンナに、ケルビーノが伯爵夫人に恋しているらしいとの噂話をしているのを聞いた伯爵は、怒りに我を忘れてその場に飛び出します。結局ケルビーノも見つかってしまい、大騒ぎの末、ケルビーノは連隊送りを言い渡され、城を追い出される羽目に。

そこへ村人と一緒にフィガロが現れ、初夜権を廃止した伯爵を称えることによって伯爵の悪巧みを阻止、伯爵も仕方なく承諾しこの件は落着となります。ここでフィガロが消沈のケルビーノに、<もう飛ぶまいぞこの蝶々>を歌って第1幕が終わります。

第2幕：伯爵夫人の部屋

伯爵夫人は伯爵の愛が日毎に醒めていくことを嘆き、<愛の神よ、照覧あれ>と歌うところから始まります。他の女に現を抜かず伯爵を懲らしめようと、伯爵夫人、スザンナ、フィガロは次のような作戦を立てます。1. 伯爵夫人が今夜逢引きするという偽の手紙を用意して伯爵を嫉妬させる。2. スザンナから伯爵に逢引きを持ちかけおびき出す。しかし実際はケルビーノに女装させてスザンナに化けさせる。そして伯爵夫人が逢引きの現場を押さえるというもの。作戦会議を終え部屋を後にするフィガロと入れ代わるように入ってきたケルビーノは、今度は夫人に<恋とはどんなものかしら>という自作の歌を歌います。

その後、作戦通り伯爵夫人の部屋でケルビーノに女装をさせているところに伯爵がやってきます。慌ててケルビーノを衣裳部屋に隠し、スザンナも隠れますが、訝しんだ伯爵は衣裳部屋の扉を開けるための道具を取りに夫人と共に部屋を出ていき、その隙にケルビーノは窓から飛び降りて逃げだします。戻った伯爵と夫人が扉を開けると出てきたのはケルビーノではなくスザンナ。形成逆転し伯爵が謝ること。そこにフィガロが現れるのですが、続いてマルチェッリーナがバジリオ、バルトロを連れて登場し、借金の証書をかたにフィガロに結婚を迫ります。フィガロの大ピンチ、今度は伯爵がほくそ笑むといったところで第2幕が終わります。

第3幕：婚礼の支度をしている大広間

ピンチのフィガロをよそに、夫人はスザンナと相談し、スザンナと伯爵の逢引作戦の際に、当初の計画であった女装のケルビーノではなく、伯爵夫人がスザンナに変装して伯爵と逢引きし、その現場を取り押さえるというものに作戦の練り直しを行います。早速スザンナが伯爵に逢引きを持ちかけると、伯爵はまんまと

誘いに乗って大喜び。

一方、フィガロの借金に対する裁判が行われるのですが、なんとフィガロが、昔、恋仲だったバルトロとマルチェリーナの子供であるということが判明します。こうして、フィガロとスザンナ、元のさやに納まったバルトロとマルチェリーナの2組の結婚式を一緒に挙げることになったのです。

場面は転換し、伯爵夫人の部屋では、伯爵夫人が伯爵と結婚した当時の幸せな日々を回想し、今の身の上を嘆いて「楽しい思い出はどこに」を歌います。その後スザンナと共に、伯爵を毘にかけるための逢引きの時間と場所を記した手紙を書きあげます。こうして始まった結婚式の最中、スザンナは伯爵に手紙を渡します。OKの返事は手紙の封に使ったピンをスザンナに返すという手筈にして。さまざまな思惑や駆け引きをはらんだまま結婚式は続いていくのでした。

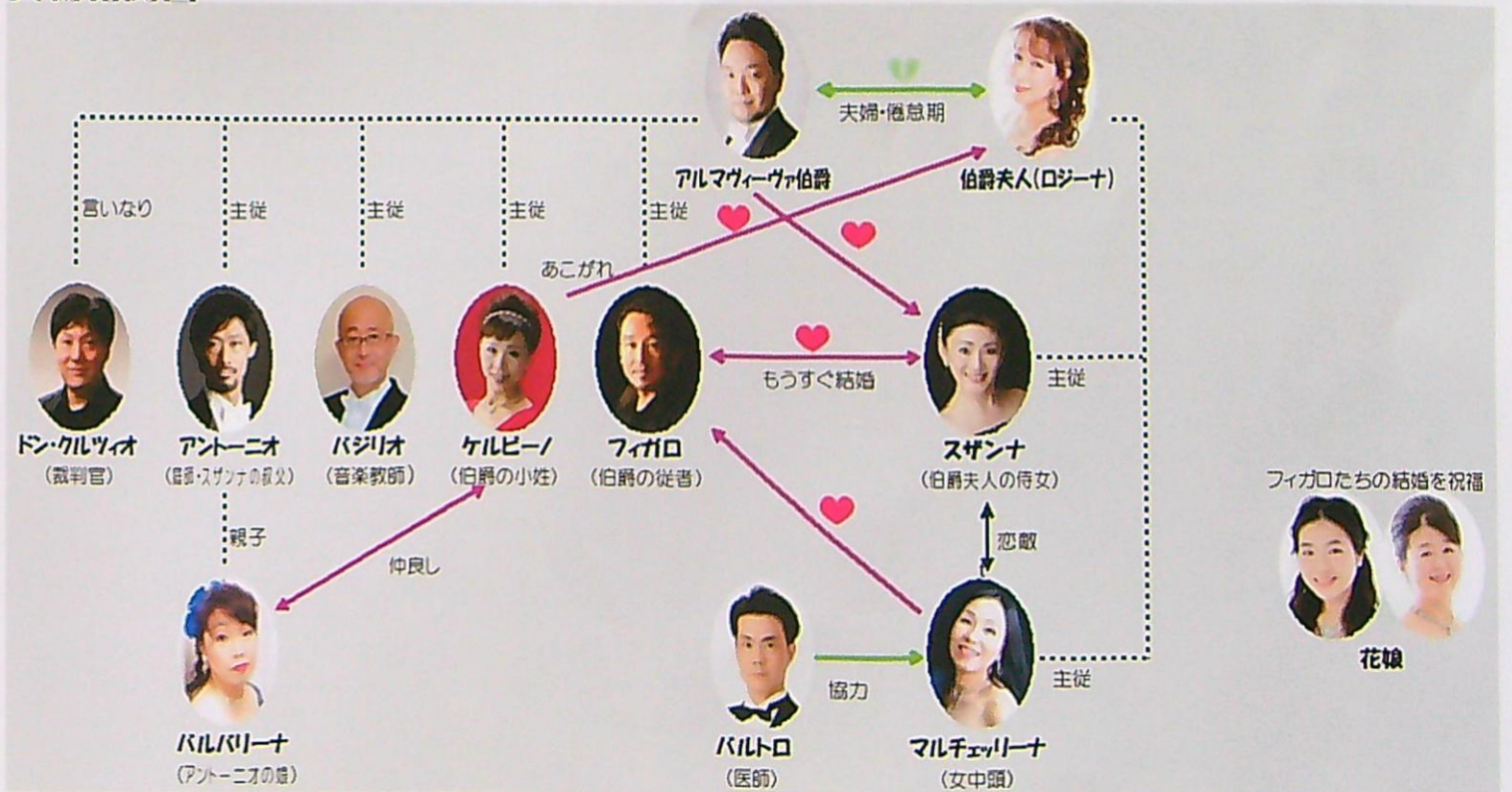
第4幕：夜の暗い庭園

伯爵からスザンナに渡すように頼まれたピンを捜しているバルバリーナのところにフィガロがやってきます。彼女から話を聞いたフィガロは、スザンナが自分を裏切ったと思い込み、その現場を押さえようと物陰に隠れます。伯爵夫人に扮したスザンナはフィガロが隠れていることに気が付きますが、<とうとう嬉しいときが来た>といかにも伯爵を心待ちにしているかのように、わざと愛の歌を歌います。何せ暗闇の庭園、姿は見えねど、スザンナの声聞いて逆上するフィガロ。スザンナの衣装を身につけた伯爵夫人、バルバリーナに会いにきたケルビーノ、スザンナとの逢引きにやってきた伯爵、と現場は混迷の度合いを深めていきます。やがてフィガロはスザンナと伯爵夫人の作戦に気がつき、伯爵を懲らしめる芝居に加担することに。

伯爵は、伯爵夫人がスザンナに化けていることなどに全く気が付かず、スザンナ（実は伯爵夫人）を熱心に口説きますが、うまくかわされてしまいます。その後、伯爵はフィガロと伯爵夫人（実はスザンナ）の二人が愛の告白をしている場面を見つけ激怒、大声で人を呼び集めます。夫人（実はスザンナ）は許しを乞いますが伯爵は許しません。そこへ本物の伯爵夫人が現れ、ついに全貌が明らかになります。伯爵は自分が騙されたことによりやく気づき、自分の過ちを認め、皆の前で夫人に許しを乞うのです。そんな伯爵に対して伯爵夫人は「私は貴方より従順です。はいと申しましょう」と伯爵を許すのでした。「ああ、これでみんな幸せです」と全員が高らかに喜び歌いながら長い一日も終わりをつけ、大団円となります。

(松本 敏雄)

人物相関図



プロフィール



アルマヴィーヴァ
伯爵
(バリトン)
折河宏治
(客演)

国立音楽大学卒業。同大学大学院修了。第14回日本モーツァルト音楽コンクール第3位。藤原歌劇団公演「イル・カンピエッロ」「蝶々夫人」「セヴィリアの理髪師」に出演。また日生劇場公演では「ジャンニ・スキッキ」「利口な女狐の物語」「魔笛」「フィガロの結婚」に出演。

2011年度エリザベト音楽大学着任後は、西日本に拠点を移してオペラやコンサートなどで精力的に活動中。2015年、2020年及び2022年に広島サンプラザホールで開催の「サタケ第九ひろしま」のソリストを務め、山下一史、下野竜也、西本智実各氏の指揮で広島交響楽団と共演。第37回県民文化奨励賞受賞。エリザベト音楽大学准教授。



伯爵夫人
(ソプラノ)
眞田真里絵

沖縄県立芸術大学大学院修了。沖縄県費でイタリア留学。泉恵得、伊藤京子、ガブリエラ・トゥッチ、ウーヴェ・ハイルマン各氏に師事。「リゴレット」ジルダ役でフランス・ブロムエール、「蝶々夫人」蝶々さん役でドイツ、スペイン各都市12公演出演。岡山シンフォニーホールオペラ「ワカヒメ」クスヒメ役で出演。中国二期会公演「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル、サロンオペラ「蝶々夫人」蝶々さん、「こうもり」アデーレ、那覇市民劇場「椿姫」ヴィオレッタ役で出演。沖縄県立芸術大学前非常勤講師。「日本歌曲第10選」CD収録。G.L.ヴォルピ国際声楽コンクール入選。イタリア声楽コンクール金賞。日本演奏連盟会員。



スザンナ
(ソプラノ)
栗木深香

作陽音楽大学、同オペラマイスタークラス修了。白石由美子、阿部晴子、楠敏幸、睦子バルディ諸氏に師事。「フィガロの結婚」「魔笛」「ドン・カルロ」「蝶々夫人」「カルメン」「泣いた赤鬼」等、オペラ、オペレッタに出演する他、第九、宗教曲のソリスト等各地で演奏会に出演。中国二期会では「マリツァ伯爵夫人」「こうもり」に出演。岡山オペラ・セント美術館にて、岡山国際音楽祭主催のリサイタル、ロータリー財団(2690地区)GSEプログラムに参加、韓国ソウルにてジョイントリサイタルを行う。くらしき作陽大学、新見公立大学非常勤講師。早島少年少女合唱団、合唱団 玄、ムジカフィオーリ指導者。岡山県演奏家協会会員。



フィガロ
(バリトン)
前田昭和
(客演)

大阪芸術大学・同大学院で学ぶ。故・石井ルリ子、荒木正海、他に師事。フライブルク音楽大学教授 A.Meyerolbersleben、メンデルスゾーン音楽演劇大学教授 B.Schmidt 他の指導を受ける。ウィーン国立音楽大学教授 C.Visca・同 P.Efler との共演や、U.Heilmann 指揮「メサイア」「マタイ受難曲」のソリスト、四国二期会海外公演「扇の的」(於ブルガリア・源義経役)に出演するなど、国内外の演奏会やオペラに出演。全四国音楽コンクール本選で優秀賞を、ブルーボラリス賞では最優秀個人賞を受賞。グルッペ・ルミネ、あずき♪島っ子合唱団、合唱団グリュクス・シュヴァインの指揮・指導など後進の育成にも力を注いでいる。四国二期会会員。



ケルビーノ
(ソプラノ)
高木真理

くらしき作陽大学音楽学部音楽学科声楽専修卒業。浦野りせ子、佐々木典子、遠藤昌秀の各氏に師事。在学中、岩田達宗氏よりオペラの基礎を学ぶ。その後9年間ひろしまオペラルネッサンス合唱団に所属し、オペラの定期公演に加え、新国立劇場やサントリーホール、ミラノRAI 国立交響楽団との演奏など合唱として多くの舞台を経験。同時にソリストとしても活動。「フィガロの結婚」ケルビーノ、「ねじの回転」マイルズなど少年役の他、「ボエーム」ムゼッタ、「魔笛」パバゲーナ、「泥棒とオールドミス」レティーシャなどに出演。ひろしまオペラ・音楽推進委員会主催事業「夏休みオペラ体験教室」にソリスト講師として毎年参加。



マルチェリーナ
(ソプラノ)
加治郷子

東京音楽大学声楽専攻卒業。作陽音楽大学オペラマイスタークラス修了。これまでに中国二期会主催のオペラやコンサートに数多く出演する。倉敷音楽祭・津山国際音楽祭・ルネスホール主催のオペラ公演にも出演。「カルメン」「トスカ」「メリーウィドウ」「伯爵夫人マリツァ」のタイトルロール他、多くの役を演じてきた。2017・18年には、主宰する「オペラ劇団トロヴァトーリ」において、松井和彦台本・作曲の新作落語オペラの初演を、また、2019年「ニシガワ図鑑Ⅲ」では、フリージャズと民族楽器の奏者、2023年「ニシガワ図鑑Ⅶ」では、朗読劇とのコラボ公演を行なう。オペラ劇団トロヴァトーリ代表。県立鳥城高校・岡山商科大学附属高校非常勤講師。



バルトロ
(バリトン)
森本 誠

岡山県総社市出身、在住。声楽を松本敏雄、木村善明に師事。2012年、倉敷オペラ研究会主催「魔笛」パバゲーノ役でキャストデビューする。その後同団体において「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロール、「こうもり」ファルケ、「バステイアンとバステイエンヌ」コラス等の主要な役を演じる傍ら、練習指揮や字幕作成なども担う。

その他岡山、広島を中心に「コジ・ファン・トゥッチ」グリエルモ、「フィガロの結婚」伯爵、バルトロ、「ラ・ボエーム」ショナール、「領事」コフナー氏、「電話」ベン等、多数のオペラに出演する。現在、倉敷オペラ研究会主催会員、コールあい指揮者。



バジリオ
(テノール)
松本敏雄

愛知県立芸術大学声楽科卒業。睦子・バルディ、ジュリオ・バルディに師事。イタリアのムジカ・リヴァにて研鑽を積む。サンタ・マルゲリータ国際コンクール第2位受賞。ルーマニア国立ヤシ歌劇場に3期招聘され「愛の妙薬」「魔笛」などに、韓国テグ・オペラハウス「蝶々夫人」に出演、いずれも絶賛を博す。国内では、新国立劇場「フィガロの結婚」をはじめ「ルサルカ」「こうもり」「ワカヒメ」など数多くのオペラ・オペレッタに出演し、音楽の友でも度々賞賛されている。宗教曲のソリストとしても「第九」「メサイア」「ヨハネ受難曲」「モーツァルト・レクイエム」など、海外、国内ともに活躍している。日本演奏連盟会員。近藤指揮者賞受賞。



ドン・クルツィオ
(テノール)
上田雅隆

広島県三原市出身。両親の影響で幼少期より音楽に接する。中学、高校で吹奏楽部に所属し打楽器、サクソフォーン、コントラバス、トランペットなどさまざまな楽器に触れ音楽の楽しさにのめり込む。その後、音楽大学には進まず普通の社会人になる。音楽活動では引き続きアマチュアオーケストラに所属しトランペットを吹くが、そのとき指導者に「歌をやってみたら」と勧められ声楽の先生につく。20年習い続けたのち、思い立って中国二期会の門を叩く。オペラハイライト「フィガロの結婚」、「SALA FELICE A HIROSHIMA」などに出演し経験を積む。現在、混成合唱団コア・オルタンシア所属。



バルバリーナ
(ソプラノ)
安原裕美子

広島大学教育学部音楽科卒業、東京学芸大学大学院修了、東京二期会オペラスタジオ修了。矢部禮子、日比啓子、矢田部義弘、高橋修一、岡崎順子、内田陽一郎、大島洋子の諸氏に師事。シュトゥットガルトにて「U.クッター教授ドイツリート講習会」を受講。大阪国際音楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール入選。1996年リサイタル、2009年ジョイントリサイタル開催。全国二期会サミットコンサートIVに出演。「第九」ソロ他、「ヘンゼルとグレーテル」露の精、「ワカヒメ」笠臣女房、「魔笛」夜の女王、「伯爵夫人マリツァ」リーザ、「コシ・ファン・トゥッテ」デスピーナなどを演じる。現在小学校で教鞭を執りながら演奏活動を続けている。



アントーニオ
(バリトン)
服部英生
(客演)

京都教育大学卒業。会社員や音楽講師を経ながら研鑽を重ねる。関西二期会や愛知県芸術劇場、びわ湖ホール、兵庫県立芸術文化センターはじめ、各地のプロデュースによるオペラに出演。「イリス」(チェーコ)、「ミニョン」(ロターリオ)、「フィガロの結婚」(バルトロ、アントニオ)、「ラ・ボエム」(コッリーネ、ペノア、アルチンドロ)、「蝶々夫人」(神官、ボンゾ、ヤマドリ)をはじめ、その声質を活かした渋い役から性格俳優的な役、また歌唱のない語り役まで定評を得ている。オペラ以外では「第九」「メサイア」「レクイエム」などのソリストを務めるほか、学校公演、ワークショップ、合唱指導など幅広く活動を展開している。



花娘1
(ソプラノ)
伊藤優希

同志社女子大学学芸学部音楽学科声楽コース卒業、同大学音楽専攻科を卒業。学内オペラ「フィガロの結婚」ではバルバリーナ役を演じる。昨年より関西歌劇団に所属し、研修生として定期公演「偽の女庭師」やオータムオペラ「ヘンゼルとグレーテル」の合唱に出演。関西歌劇団新進歌手による名作オペラハイライト「コジ・ファン・トゥッテ」にて、フィオルディリージ役を研修。本公演「フィガロの結婚」がデビューとなる。これまでに井原秀人、松下悦子、樽谷昌子の各氏に師事。現在、(特非)関西芸術振興会・関西歌劇団準団員。



花娘2
(ソプラノ)
乙倉寧子

作陽音楽大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。白石由美子、阿部靖子、揃敏幸の諸氏に師事。県内を中心に活動。ソロ以外にアンサンブルユニットを組み、定期的にやかげ町屋交流館谷山サロンや公民館、マービーふれあいセンターロビーコンサート、依頼演奏なども行っている。そのほかリュートやチェンバロなどの古楽器などとのバロック音楽でも演奏の幅を広げている。児童合唱にも力を注いでいる。現在、岡山市立財田小学校講師、ルネス・アカデミー「アルテシエニカ」所属、オペラ劇団トロヴァトーリ所属、アンサンブルユニット Con-foko 所属、K♪くすのきコーラス指導者、岡山県演奏家協会会員。



中国二期会創立50周年記念オペラ合唱団

ソプラノ



上仲昌子 衣奈 桜 中山元美 西本典子 宮本隆代

テノール



鈴木康史 西村彰洋

アルト



近藤瑠奈 藤井心音 本郷美紀子 三島真里 宮崎由香

バス



池野辰海 大場康英 妹尾和浩

倉敷管弦楽団



倉敷管弦楽団は 1974(昭和49)年に「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に設立され、2024年には50周年を迎えます。年に一度の定期演奏会では、これまで日本を代表する指揮者から新進気鋭の指揮者まで幅広く招聘し、奥深い楽曲解釈による確かな指導をいただくことで、皆さまに愛されるオーケストラに育ってきたと自負しております。

また、県内各地域でクラシックの演奏会を開催するほか、中国二期会をはじめ地域の文化芸術団体と連携・協力し、オペラ、バレエ、ミュージカル公演を開催するなど、多彩な演奏活動を続けています。オペラでは、これまでに「フィガロの結婚」「魔笛」「コシ・ファン・トゥッテ」「カルメン」「ヘンゼルとグレーテル」「こうもり」「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「夕鶴」を演奏しました。

今回17年ぶりとなる「フィガロの結婚」の全幕演奏では、マエストロ、ハイルマン先生が合奏中に何度もおっしゃる「音楽は楽しい！嬉しい！」の言葉通りに、我々も楽しんで演奏いたしますので、皆さまにもヨーロッパ直伝の表情豊かなオペラを楽しんでいただければと思っております。

○ゲストコンサートマスター
長田新太郎

○第1ヴァイオリン
山下洋史
大西ちひろ
杉山晃一
藤田真理
三宅郁子
森安鋭子
渡邊陽子

○第2ヴァイオリン
菊池 東
小林佐知
奥山晃子
中川雅美
林 寛子
平松 綾
山口拓也

○ヴィオラ
松江靖子
赤塚佳代
岩瀬裕子
武本克己
安井春香
吉田典子

○チェロ
松江雄二
大西智幸
栗木由美子
宮原勅治

○コントラバス
糸島早苗
本屋敷勝信
首藤恵泉

○フルート
月本裕子
河村香織

○オーボエ
瀬尾祥治
羽井佐浩気

○クラリネット
三木一弘
福島恭子

○ファゴット
西牧 岳(賛助)
西室伸也(賛助)

○ホルン
西崎大修
澤田秀実

○トランペット
原田宗範
山崎雄大

○打楽器
陶山真紀子

○運営スタッフ
山内邦穂

制作スタッフ

舞台監督



田和伸二

照明デザイン



稲田道則
(株) 篠本照明

衣裳



川上春菜



川上若菜

愛型女帝 Costume Studio

ヘアメイク



難波由華

hair make office kiki

メイン稽古ピアノ



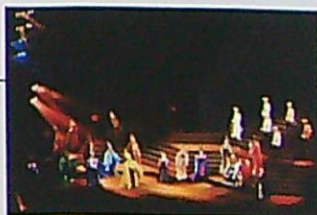
畠山勝子

マネジメント：平松純子

制作：松本敏雄・土井範江・加治郷子・栗木深香・眞田真里絵・柴田久美子・安原裕美子

* 中国二期会のあゆみ *

- | | |
|-------|--|
| 1973年 | 7月「二期会中・四国支部」として発足
設立記念演奏会 (岡山三木記念ホール) |
| 1975年 | 歌曲の夕べ (岡山文化センター)
オペラ公演「炭焼姫」「アマールと夜の訪問者」指揮:近藤安介 (井原・岡山) |
| 1976年 | 演奏会形式によるオペラ「ドン・ジョヴァンニ」(岡山市民文化ホール)
第1回ゴールデンコンサート (岡山市民会館) |
| 1977年 | 第2回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール) |
| 1978年 | モーツァルト三大オペラハイライト「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」(岡山市民会館)
第3回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール) |
| 1979年 | オペラ「海の子守唄」指揮:近藤安介 演出:清宮秀高 管弦楽:倉敷管弦楽団 (岡山市民会館)
第4回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール) |
| 1980年 | 二期会オペラアンサンブルの夕べ「コシ・ファン・トゥッテ」「カルメン」(岡山市民会館)
第5回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール) |
| 1981年 | 岡山県芸術祭参加公演 オペラ「魔笛」指揮:古谷誠一 演出:植田忠男 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷市民会館) |
| 1982年 | 二期会オペラコンサート「オペラアンサンブル」オペラ「あまんじやくとどうりこ姫」演出:茂山千之丞 (岡山市民文化ホール)
第6回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール) |
| 1983年 | 設立10周年記念オペラ「フィガロの結婚」指揮:古谷誠一 演出:清宮秀高 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷市民会館・福山市民会館) |
| 1984年 | 野上義臣個展 (岡山市民文化ホール)
二期会オペラ「おこんじょうるり」演出:茂山千之丞 |
| 1985年 | 菱川欣三郎、山下耕司二人展 (岡山市民文化ホール)
オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」
指揮:岡田司 演出:清宮秀高 管弦楽:倉敷管弦楽団 (福山市民会館・岡山市民会館) |
| 1986年 | 河田文忠、上岡洋一二人展 (岡山市民文化ホール)
オペラ「うかれのひょう六機織唄」指揮:大塚博 演出:松本重孝 (岡山市民文化ホール) |
| 1987年 | 青木省三、山岸磨夫二人展 (岡山市民文化ホール)
オペラ「カルメン」指揮:星出豊 演出:清宮秀高 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷市民会館・福山市民会館) |
| 1988年 | 文化庁優秀舞台芸術奨励公演 オペラ「うかれのひょう六機織唄」指揮:大塚博 演出:松本重孝 (備前市市民センター)
日本の抒情 (岡山市民文化ホール)
オペラ「海へのりゆく者たち」「泥棒とオールドミス」指揮:大塚博 演出:松本重孝 (福山市民会館小ホール・岡山市民文化ホール) |
| 1989年 | 日本の抒情Ⅱー白秋によせてー (岡山市民文化ホール)
岡山県芸術祭中心公演 オペレッタ「こうもり」指揮:松井和彦 演出:中村敬一 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷市民会館) |
| 1990年 | 中田喜直歌曲の夕べ やさしき歌 (岡山市民文化ホール・福山市民会館小ホール)
親子で楽しむファミリーオペラ オペラアリア集&オペラ「泣いた赤鬼」
指揮:大塚博 演出:鶴山仁 (岡山市民文化ホール・福山市民会館大ホール) |
| 1991年 | 岡山シンフォニーホール開館記念・岡山市芸術祭参加オペラ「ヘンゼルとグレーテル」
指揮:中村健 演出:園山土筆 管弦楽:倉敷管弦楽団 (岡山シンフォニーホール) |
| 1992年 | 岡山シンフォニーホール開館記念委嘱作品 歌劇「ワカヒメ」
指揮:飯森範親 演出:なかにし礼 管弦楽:大阪フィルハーモニー管弦楽団 (岡山シンフォニーホール)
歌曲の夕べ ピアノ:三浦洋一 (福山市民会館小ホール・倉敷公民館)
岡山市芸術祭第30回記念・岡山市芸術祭中心公演 オペラ「夕鶴」
指揮:汐澤安彦 演出:小田健也 管弦楽:倉敷管弦楽団(岡山シンフォニーホール) |
| 1993年 | 歌曲の夕べ(岡山市民文化ホール・広島県民文化センターふくやま) |
| 1994年 | 設立20周年記念ガラコンサート
指揮:山上純司 演出:中村敬一 管弦楽:倉敷管弦楽団 (岡山シンフォニーホール・福山市民会館大ホール)
倉敷芸文館開館1周年記念オペラ「魔笛」
指揮:時任康文 演出:中村敬一 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷芸文館) |
| 1995年 | スプリングフレッシュコンサート (ふくやまりーデンローズ小ホール)
オペラ・OPERA・おぺら ピアノ:森島英子 演出:中村敬一 (岡山市民文化ホール) |



ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ開館1周年記念喜歌劇「こうもり」

指揮:山上純司 演出:中村敬一 管弦楽:倉敷管弦楽団(福山リーデンローズ)

- 1996年 ~咲き 舞い 浸る 数々の歌曲の中に~ シリーズⅠ 日本歌曲 (ふくやまりーデンローズ小ホール)
~咲き 舞い 浸る 数々の歌曲の中に~ シリーズⅡ ドイツ歌曲 ピアノ:星野明子 (ふくやまりーデンローズ小ホール)
歌曲の夕べ ピアノ:星野明子 (岡山県立美術館ホール)

- 1997年 岡山シンフォニーホール開館5周年記念オペラ「ワカヒメ」

指揮:飯森範親 演出:松本重孝 管弦楽:岡山フィルハーモニック管弦楽団 (岡山シンフォニーホール)

- 第11回倉敷音楽祭参加オペラ「ラ・ボエーム」

指揮:山上純司 演出:松本重孝 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷市民会館)

- ~咲き 舞い 浸る 数々の歌曲の中に~シリーズⅢ イタリアフランス歌曲

(ふくやまりーデンローズ小ホール)

- オペラ・OPERA・おぺら ピアノ:森島英子 演出:中村敬一 (岡山市民文化ホール・ふくやまりーデンローズ大ホール)

- 1998年 日本名歌 (倉敷芸文館)

- 2000年 第14回倉敷音楽祭参加オペラ「笠地蔵」「英雄たちのクライマックス」 指揮:松井和彦 演出:岩田達宗 (倉敷芸文館)

- オペラ「英雄たちのクライマックス」他 指揮:松井和彦 演出:岩田達宗 (ふくやまりーデンローズ小ホール)

- 2001年 イタリア歌曲の夕べVol.1(倉敷公民館)

- 2003年 第17回倉敷音楽祭参加 創立30周年記念オペラ「カルメン」

指揮:船曳圭一郎 演出:松本重孝 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷市民会館)

- 第1回全国二期会サミットコンサート (イノホール)

- 2005年 第7回ゴールデンコンサート 親子で楽しむクラシック~歌とオペラ「アマールと3人の王様」~

指揮:牧村邦彦 演出:豊田千晶 (岡山市民文化ホール)

- ゴールデンクリスマスコンサート 親子で楽しむクラシック~歌とオペラ「アマールと3人の王様」~

指揮:牧村邦彦 演出:豊田千晶 (リーデンローズ小ホール)

- 2006年 全国二期会サミットコンサートⅡ (東京文化会館小ホール)

- 2007年 リサイタルシリーズⅠ 加治郷子&柴田久美子ソプラノジョイントリサイタル(ルネスホール)

- 2008年 ゴールデンコンサート~春風にのせて~ (ふくやまりーデンローズ小ホール・倉敷公民館)

- 第10回ゴールデンコンサート~プッチーニ生誕150年記念~ (ルネスホール)

- 2009年 リサイタルシリーズⅡ 實成文・安原裕美子ソプラノジョイントリサイタル (ルネスホール)

- 全国二期会サミットコンサートⅢ (東京文化会館小ホール)

- 親子で楽しむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」指揮:井村誠貴 演出:豊田千晶 管弦楽:オーケストラMFI (岡山市民文化ホール)

- 2010年 リサイタルシリーズⅢ 高橋昌子ソプラノリサイタル(ルネスホール)

- 第11回ゴールデンコンサート「おぺら・OPERA・オペラ~愛~」

(ルネスホール・ふくやまりーデンローズ小ホール)

- 2011年 リサイタルシリーズⅣ Voce Brillante (ルネスホール)

- 中国二期会が贈る魅惑のオペレッタ名曲集! ~「メリー・ウイドウ」とともに

指揮/演出:井村誠貴 管弦楽:オーケストラMFI (岡山市民文化ホール)

- 2012年 リサイタルシリーズⅤ 松本敏雄テノールリサイタル (ルネスホール)

- 全国二期会サミットコンサートⅣ (東京文化会館小ホール)

- オペラ歌手が歌う日本の歌~明治から大正浪漫をかけめぐる~(ルネスホール)

- 2013年 中国二期会創立40周年記念 Anniversary Concert ピアノ:湯浅加奈子 (ルネスホール)

- 2014年 中国二期会創立40周年記念 ニューイヤーオペラガラコンサート

指揮:山下一史 演出:中村敬一 管弦楽:岡山フィルハーモニック管弦楽団(岡山シンフォニーホール)

- 中国二期会創立40周年記念 オペラ・ガラコンサート in福山

ピアノ:呉恵珠 演出:豊田千晶 (広島県民文化センターふくやま)

- リサイタルシリーズⅥ Voce BrillanteⅡ (ルネスホール)

- オペレッタ「伯爵夫人マリツア」

指揮/演出:井村誠貴 管弦楽:ジブシー楽団MFI (岡山市民文化ホール)

- 2015年 中国二期会コンサートシリーズvol.1 in福山 日本歌曲の夕べ~春~

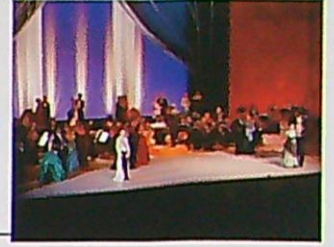
(ふくやまりーデンローズ小ホール)

- 全国サミットコンサートⅤ(東京文化会館小ホール)

- オペラ歌手が歌う日本の歌Ⅱ~大正浪漫から昭和をかけめぐる~ (ルネスホール)



- 2016年 中国二期会コンサートシリーズvol.2 in福山 オペラへの誘い ～逢・愛・哀～ (ふくやまりーデンローズ小ホール)
中国二期会サロンオペラ「コジ・ファン・トゥッテ/第1幕」「蝶々夫人/ハイライト」
指揮:齊城英樹 演出:松本敏雄 (ルネスホール)
- 2017年 リサイタルシリーズVII 三宅祐子ソプラノリサイタル (倉敷芸文館)
オペラ歌手が歌う日本の歌Ⅲ～戦後の昭和をかけめぐる～ (ルネスホール)
- 2018年 中国二期会設立45周年記念 中国二期会コンサートシリーズvol.3in広島～煌めく色とりどりの歌の花束～
(広島市東区民文化センター大ホール)
リサイタルシリーズVIII 柴田久美子ソプラノリサイタル (ルネスホール)
全国二期会サミットコンサートVI (東京文化会館小ホール)
中国二期会設立45周年記念 オペレッタ「こうもり」セミ・ステージ形式
指揮:山上純司 演出:唐谷裕子 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷市民会館)
- 2020年 ニューイヤーオペラコンサート2020 (ルネスホール)
- 2021年 親子で歌いつごう日本の歌(文化庁選定) (配信)
リサイタルシリーズIX 坂井里衣ソプラノリサイタル (広島市東区民文化センター)
ちょこっとチョコ・パンナ シミュレーションコンサート「フィガロの結婚」(コテッジ・チョコ・パンナ)
オペラ歌手が歌う日本の歌Ⅳ～中田喜直の世界「夏の思い出」から昭和歌謡・ポップスを駆け巡る～ (ルネスホール)
親子で歌いつごう日本の歌(文化庁選定)コンサート#2 (富士のやMUSIC GALLERY)
- 2022年 ちょこっとチョコパンナコンサート～イタリアの風～ (コテッジ・チョコ・パンナ)
親子で歌いつごう日本の歌(文化庁選定)コンサート#3 (富士のやMUSIC GALLERY)
リサイタルシリーズX 加島裕美ソプラノリサイタル モノオペラ「人間の声」(広島市西区民文化センター)
オペラハイライト「フィガロの結婚」指揮:平野満 (ルネスホール)
SALA FELICE A FUKUYAMA (ギャラリーカフェ風の時計)
- 2023年 SALA FELICE A HIROSHIMA (日本福音ルーテル広島教会)
中国二期会創立50周年記念オペラ「フィガロの結婚」
指揮:ウーヴェ・ハイルマン 演出:今井伸昭 管弦楽:倉敷管弦楽団 (倉敷市民会館)



歴代理事長

近藤安介 (S48~63) 吉田泰昌 (H1~4) 大原正義 (H5~15) 山脇恵子 (H16~17)
秋山 啓 (H18~19) 高橋昌子 (H20~31) 松本敏雄 (R2~現職)

協賛 (敬称略)

アルファロメオ岡山 株式会社 KARAN 倉敷帆布株式会社

医療法人 さなだ耳鼻咽喉科医院



SATO CLINIC
ORTHOPAEDIC & PLASTIC

(医) 誠心会 佐藤整形外科

慢性疼痛疾患でお困りの方はお気軽に受診くださいませ。

TEL : 086-429-0511

〒710-1101 岡山県倉敷市茶屋町1597-5

愛型女帝
COSTUME STUDIO

アイガタジョテイコスチュームスタジオ

オペラ等の舞台衣裳を
制作&レンタルいたします

各種コンサート用ドレスのお直しやオーダーメイドも承ります

instagram



Tik Tok



各種SNSに
今回のオペラの
衣裳制作風景を
掲載中!
Xは『愛型女帝』で検索

〒730-0802
広島県広島市中区本川町2丁目6の10
和田ビル106号室

メール
info@aigatajotei.com
WEB
http://www.aigatajotei.com

中国二期会 会員名簿

●役員

顧問 近藤 安个
理事長 松本 敏雄
副理事長 土井 範江
理事 加治 郷子
栗木 深香
眞田真里絵
柴田久美子
安原裕美子
会計監査 實成 文
丸田 紫生
事務局長 平松 純子

●ソプラノ

<会員>
惠谷千佳子
岡崎 順子
乙倉 寧子
加治 郷子
加島 裕美
河口 愛幸
川崎 泰子
くにし珠萌
栗木 深香
坂井 里衣
眞田真里絵
實成 文
柴田久美子
高橋 昌子
寺岡知江子

土井 範江
長安 信子
藤原 香織
丸田 紫生
三宅 祐子
安原裕美子
山田 裕里
<準会員>
北小路句子
木田記美代
高木 真理
星島 陽子

●メゾソプラノ・アルト

<会員>
矢内 淑子
<準会員>
黒川 泉
須賀さやか

●テノール

<会員>
松本 敏雄
<準会員>
上田 雅隆
加地 道歩

●バリトン・バス

<準会員>
川西 顕
森本 誠

次回 中国二期会公演のご案内

♪中国二期会ニューイヤーコンサート～創立50周年アニバーサリー

2024年1月8日(月・祝) 14時開演 ルネスホール

出演：乙倉寧子・加島裕美・河口愛幸・北小路句子・くにし珠萌・高木真理

柴田久美子・寺岡知江子・丸田紫生

ピアノ：上杉智穂・島山勝子

♪中国二期会コンサート SALA FELICE A FUCHU

2024年5月(予定) 石峰山 圓福寺

♪中国二期会創立50周年記念・ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ開館30周年記念 オペレッタ「こうもり」(全3幕日本語上演)

2024年11月10日(日) リーデンローズ大ホール

指揮：山上純司 演出：今井伸昭 (予定)

中国二期会会員準会員募集のお知らせ

応募声種：ソプラノ・メゾソプラノ・アルト・テノール・バリトン・バス

応募資格：①音楽大学卒業、または同等の実力を有する者

②中国各県に在住し、会の行う事業に参加可能な者

日時：2024年3月31日(日) 11:00～ (予定)

会場：広島県民文化センターふくやま(予定)

申し込み・お問い合わせ：中国二期会事務局 tel: 080-6308-7532

E-mail: jimuchugoku-nikikai@ezweb.ne.jp

中国二期会事務局
〒 700-0031 岡山市北区富町 1-4-29
Tel:080-6308-7532 Fax:086-252-2391
E-mail:jimu-chugoku-nikikai@ezweb.ne.jp





CHUGOKU NIKIKAI